

9県人会・合同ピクニック開催 五平餅、阿波踊り、各県の特徴を楽しむ



5月20日、南カリフォルニアにある9つの県人会（石川・茨城・大分・岐阜・佐賀・島根・東京・徳島・宮崎県人会）が合同でピクニックを開催して、162人が参加した。今年はフィールドが確保できなかったため恒例のソフトボールを行わなかったが、昨年より参加人数が増えたため大変賑わったピクニックになった。

ピクニックと言えばBBQ。カルビ、特製チキン、ホットドッグなどBBQの定番メニューに加え、岐阜名物の五平餅も用意された。現在、放映中の朝ドラ「半分、青い。」の舞台が岐阜県とあり、五平餅がキーアイテムとして何度もドラマに登場している。ドラマの影響か、今年は、五平餅が昨年以上の

人気で、大好評のうちに売り切れた。BBQ以外にも焼おにぎり風にグリルしたライスバーガーも用意され、参加者たちはバラエティある食事に大満足だった。

食事の後に、岐阜県人会の会員でプロのサックス奏者、野村友香さんの演奏が始まった。先日亡くなつたばかりの西城秀樹さんの「Y M C A」が演奏されると、曲に合わせて踊る人も飛び出し、盛り上がった。

その後は、各県人会の紹介、スイカ割り、ジェスチャーゲームが続き、参加者の奮闘ぶりに、参加者の笑いや声援が公園に響き渡った。

去年から始まったジャンケンゲームでは、勝者総取りの賞金を目指して、熱い闘いが繰りひろげられた。また、今年から徳島県人会のリードによる阿波踊りがピクニックのプログラムに加わり、参加者は徳島県人会メンバーの踊りを真似しながら、踊りを楽しんだ。

最後は三本締めをして、来年の再会を約束して、お開きとなった。